

令和 7 年 5 月 2 2 日

日南町長 中村英明 様

日南町上下水道料金等審議会

会 長 高 部 祐 剛

今後の上下水道料金等のあり方について（答申）

令和 6 年 9 月 1 8 日付第 6 0 2 7 1 0 号をもって諮問された日南町上下水道料金のあり方について、当審議会において慎重に審議した結果、別紙のとおり結論を得ましたので答申いたします。

答 申 書

【経過】

日南町の上下水道事業は、供用開始以降、施設の維持管理を継続的に実施し、安心安全な生活環境の供給と健全な経営に努めてこられました。

また、上下水道料金は、平成17年度に改定して以来、消費税率変更時にも税込み料金で据え置きとされてきたところであります。

しかし、今後、人口減少による給水量の減少や施設の更新・耐震化、物価高騰などで安定的な経常利益が見込めないことが想定されるため、上下水道料金等のあり方について諮問がありました。町長の諮問を受け、これまで5回にわたり審議会を開催し、事業の現状や収支計画及び近隣市町の料金などを勘案しながら慎重に審議を進め、次の通り意見が集約されましたので答申します。

1. 水道料金改定について

人口減少や節水化の進展に伴う水道料金の減収が見込まれる一方、水道施設の老朽化や耐震化に伴う更新費用の増大、近年の物価高騰の影響も大きく令和8年度以降は資金不足によって赤字が見込まれる状況にある。

老朽化に伴う施設更新費用を確保し、将来にわたり安定した水道事業の運営を継続するため料金改定やむなしと判断した。

(1) 料金改定率

財政シミュレーションでは、資金確保には1.8倍の料金改定が必要との結果が示されたが、水道は住民生活に欠くことのできないライフラインとしての役割を担っていること、近隣市町の料金・料金改定率との均衡と住民生活への影響を考慮し、現行料金の1.15倍の改定で検討されたい。

なお、75mm口径の基本料金は、水道施設負担も大きいため1.78倍の改定で検討されたい。

(2) 一般会計繰入金

昨今の著しい物価高騰で住民生活が圧迫されていることから、水道料金を改定しても不足する資金は町で負担するよう要望します。

ア 簡易水道施設を使用する消火栓について、使用口径に見合った基本料金を負担すること。

イ 現在の一般会計繰入金に加え、総務省通知等国の基準により繰入を行うよう検討されたい。

(3) 料金改定実施時期

令和8年度に資金不足となる見込みから、令和8年4月請求分から料金改定実施が妥当であると判断した。

(4) 料金算定期間

料金算定期間は、厚生労働省からの通知などにある「3年から5年を基準に設定することが妥当である」を参考として上で、令和8年度から5年間とし、中間年にあたる令和10年度に審議会を開催し検証する。

2. 下水道料金改定について

水道施設と同様に人口減少による料金収入の減少が見込まれる一方、更新費用、物価高騰の影響も大きくなっている。今後の下水道事業会計残高見込みと、水道料金改定による住民生活への影響も考慮し、下水道料金は据え置きとして、令和10年度に審議会を開催し料金改定について審議するよう判断したが、状況変化に応じて早期開催も検討されたい。

3. 消費税外税方式

消費税率変更に対応するため、上下水道料金は内税方式から外税方式とするよう検討されたい。

4. 経営努力の取り組み

今後、施設設備に多額の経費が予測されているが、適正な施設設備管理と経費縮減及び料金未納対策を図りながら将来を見据えた事業を行っていくよう努められたい。

5. 附帯意見

答申に至る審議の過程で、次の意見があったので十分な配慮と対応を図られるよう意見を附す。

- (1) 日野川源流に位置し水と緑と歴史にふれあう日南町にあっては、水道料金も安価であることを希望する。

近年の著しい物価高騰により家計、会社経営が圧迫されているため住民生活に配慮し料金改定を最小限にすること。

- (2) 水道未普及地域には、井戸水等安定確保推進事業により水源確保の補助を実施されている。物価高騰により井戸水に係る費用も増加していることから、事業継続と拡充を検討されるよう希望する。

- (3) 料金改定実施にあたっては、準備期間をもって十分に周知を図るよう配慮をお願いしたい。

- (4) 上下水道は、快適な生活環境、良好な水自然環境を保全するために欠くことのできない社会基盤である。このため健全な財政運営を維持し住民に安心安全で適切なサービスを提供するよう努められたい。

【資料1】

日南町上下水道料金等審議会委員

団 体 名	氏 名	備 考
鳥取大学工学部 准教授	高 部 祐 剛	会 長
日野上まちづくり協議会	江 澤 欣 夫	副 会 長
山上まちづくりの会	長 谷 川 彰	
阿毘縁むらづくり協議会	高 柴 三 寿	
大宮まちづくり協議会	河 村 達 也	
多里まちづくり推進協議会	谷 口 石 根	
石見まちづくり協議会	福 岡 正 純	
福栄まちづくり協議会	櫃 田 潤 一	
社会福祉法人 日南福祉会	山 形 宙	
日南町商工会 事務長	桑 本 清 美 田 仲 玲 子	R6.9.18～R7.3.31 R7.4.1～

【資料2】

日南町上下水道料金等審議会開催経過

	開 催 日	時 間	場 所	内 容	出席者
第1回	令和 6年 9月18日(水)	午後6時00分～ 午後8時00分	日南町役場 第2会議室	委員委嘱、諮問、審議会役員 選出、上下水道の現状	10名
第2回	令和 6年12月18日(水)	午後6時00分～ 午後8時00分	日南町役場 防災会議室	水道料金について	9名
第3回	令和 7年 2月26日(水)	午後6時30分～ 午後8時00分	日南町役場 第2会議室	水道料金改定について	9名
第4回	令和 7年 3月25日(火)	午後6時00分～ 午後7時00分	日南町役場 防災会議室	水道料金改定について	8名
第5回	令和 7年 5月 8日(木)	午後6時00分～ 午後7時30分	日南町役場 防災会議室	下水道料金について 消費税について 答申内容について	10名